



【日時】 2021年4月23日（金）16:00-18:00（接続開始 15:45）

CCP

【方法】 オンライン（Zoom Webinar による接続）

【主催】 NGO 安全管理イニシアティブ（JaNISS）

【協力】 独立行政法人 国際協力機構 東京センター（「NGO 等活動支援事業」）

【言語】 日本語

【参加申込み】 以下の URL もしくは QR コードからお申込み下さい
（申込〆切：4月21日（水））



<https://forms.gle/kkfZtoyAMfV1YXJH8>

【対象】 国際協力 NGO や、海外に人を派遣している市民社会組織のスタッフ、及び行政、国際機関、大学、専門家、メディア等、国際協力活動における安全管理に関心を有している方

NGO 安全管理イニシアティブ（JaNISS）は、JICA の NGO 等活動支援事業として 2019 年 1 月より 2021 年 2 月に渡って計 8 回、安全管理者向け及び現地派遣者向けの危機管理・安全管理研修を開催してきました。各研修には全国各地域の NGO を始め、教育機関、宗教団体、学生グループ、草の根事業を行う自治体や企業等、のべ 221 団体 314 名の方に参加頂き、国際的に NGO が蓄積してきた知見から学ぶことで、団体及び個人の危機管理・安全管理の向上に繋げて頂くことができました。

また研修開始後、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）パンデミックが発生したことで、COVID-19 下の状況を前提とした内容に見直しを行い、実施についても、十分な感染対策を行った上での会場開催、オンライン開催と、新たな方法を導入して研修を継続、完了しました。

本研修では、「危機管理・安全管理」の対象として、交通事故、疾病、強盗等の平時の危険から、紛争やテロ等の治安に関わる緊急時の危険まで、様々な脅威を扱って来ました。そして、従来機会がなかった、参加者が相互の信頼に基づいて過去の事件・事故やニアミス、団体や個人の課題等を共有する場を提供することで、団体の現状を知り、他団体のグッドプラクティスから学ぶ等、様々な学びを可能として来ました。さらに、COVID-19 パンデミックにより、各団体で新たに危機管理・安全管理の体制整備や見直しが進められることとなりましたが、すべての団体、個人が同じ脅威に直面したことで、参加者全体による相互の共有と学びが、以前より進んだ面もあります。

この度、事業の成果発表会を開催し、以上のように研修で得られた教訓やグッド・プラクティスを発表すると共に、研修参加団体から、その後の団体における、あるいは個人としての取り組みについて、ご報告頂くこととなりました。皆さまのご参加をお待ちしています。

開会挨拶 (16:00-16:05)

穂積 武寛 (JaNISS 世話人代表 (難民を助ける会))

研修成果報告 (16:05-16:25)

折居 徳正(JaNISS コーディネーター)

事例紹介(16:25-16:45)

山本 理夏(ピースウィンズ・ジャパン 海外事業部長)

研修参加団体報告とパネルディスカッション(16:45-17:55)

モデレーター: 加藤 真希 (平和村ユナイテッド理事 / JaNISS 認定トレーナー)

オンバダ 香織 (Bokk Jambaa 代表)

立花 香澄 (ロシナンテス 広報・ファンドレイジングマネージャー)

牧野 アンドレ (JIM-NET イラク駐在員)

勝間 靖 (早稲田大学教授)

折居 徳正 (JaNISS コーディネーター)

- 研修参加団体よりその後の取り組みの報告
- パネルディスカッション
- 参加者との質疑応答

閉会挨拶 (17:55-18:00)

調整中(JICA 東京国際センター)

自由質疑・コメント(18:00-18:15)

- 希望する発表者、参加者による自由な質疑やコメントの時間

※本イベントは非公開です。チャタムハウスルールのもと、参加者は本イベントで得た情報を外部で自由に使用することができますが、発言者とその所属機関を含む情報の出所を明らかにすることはできません。

申込み・内容に関する問合せ先

NGO 安全管理イニシアティブ (JaNISS)

janiss-info@janiss.net